Panasonic

取扱説明書
ブルーレイディスクレコーダー
品番 DMR-BR30

準備編

はじめに
接続
設定
その他の設定
HDDの接続

はじめにお読みください。

本書はブルーレイディスクレコーダーをお楽しみいただくために、必要な接続や設定について説明しています。
別冊の取扱説明書 操作編やシンプルリモコン操作ガイドもあわせてご覧ください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。 保証書別添付

- 「取扱説明書(準備編・操作編)」および「シンプルリモコン操作ガイド」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に**「安全上のご注意」(操作編 106～109ページ)を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

HDMI

もくじ

接続

設定

初めて電源を入れたときに、以下の設定を行ってください。

本書内の表現について
- 本書内で参照していただくページを(➜ ○○)、別冊の取扱説明書 操作編で参照していただくページを(➜ 操作編○○)で示しています。

本機が操作を受けつけなくなったときは…

[電源⏻/I]を3秒以上押す

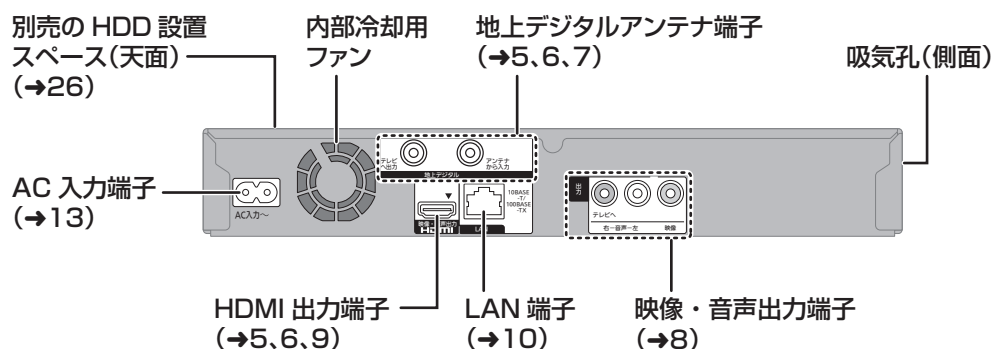
電源⏻/I

本機の電源が切れます。

故障かな !? と思った場合 ➜ 操作編 95

接続の前に

- 各機器の電源コードをコンセントから抜いてください。
  （本機の電源コードは、すべての接続が終わったあと、接続してください）
- 各機器の説明書もご覧ください。

本体背面

本機の設置について

- ビデオなどの熱源となるものの上に置かない。
- 温度変化が起きやすい場所に設置しない。
- 「つゆつき」が起こりにくい場所に設置する。
- 不安定な場所に設置しない。
- 重いものを上に載せない。

つゆつきについて

冷えたビンなどを冷蔵庫から出してしばらく置いておくと、ビンの表面に水滴が発生します。このような現象を「つゆつき」といいます。

- 「つゆつき」が発生しやすい状況
  - ・急激な温度変化が起きたとき（暖かい場所から寒い場所への移動やその逆、急激な冷暖房、冷房の風が直接あたるなど）
  - ・湯気が立ち込めるなど、部屋の湿度が高いとき
  - ・梅雨の時期
- 「つゆつき」が起こったときは故障の原因になりますので、部屋の温度になじむまで（約２～３時間）、**電源を切ったまま放置してください。**

接続1 テレビやアンテナと接続する

地上デジタル放送を受信できるアンテナ線を接続してください。

- 地上デジタル放送は UHF アンテナで受信します。
- すべての接続が終わったあとは、必ず電源コードをつないでおいてください。電源コードを抜いているとテレビで放送の受信ができない、または映りが悪くなる場合があります。

本機は地上デジタル放送専用です。

地上アナログ、BS/CSデジタル放送は受信できません。

ご家庭の受信している放送に合わせて接続を行ってください。

地上デジタル放送のみ受信している場合 →

地上デジタル放送とBS/CS デジタル放送を受信している場合

ホームページ **diga.jp**

つなぎ方ナビゲーション

接続方法を分かりやすく説明しています。

上記の接続では、テレビと本機の接続は、HDMI ケーブル(別売)を使用した接続を紹介しています。
HDMI ケーブルで接続すると、高画質･高音質の映像と音声で楽しむことができます。
さらに、ビエラリンク(HDMI)機能(➜操作編 68)に対応した当社製テレビ(ビエラ)と接続すると、連動操作が可能になります。

映像端子 でテレビと接続する場合は 8 ページ

お知らせ

- アンテナ線をアンテナに直接接続する場合は、アンテナプラグが外れないように F 型接栓をご使用になることをおすすめします。F型接栓は、緩まない程度に手で締めつけてください。締めつけすぎると、本機内部が破損する恐れがあります。
- HDMI ケーブルは、HDMI ロゴ (➜ 表紙)のある「High Speed HDMI™ ケーブル」をお買い求めください。HDMI 規格に準拠していないケーブルでは動作しません。

  当社製 HDMI ケーブル

  品番 : RP-CDHS10(1.0 m)、RP-CDHS15(1.5 m)、RP-CDHS20(2.0 m)、RP-CDHS30(3.0 m) など
- HDMIケーブルが端子から外れないようにしっかり接続してください。

地上デジタル放送のみ受信している場合

映像端子で
接続する場合は
8 ページ

B 地上デジタル放送と BS/CS デジタル放送を受信している場合

VHF/UHF･BS･CS混合

壁のアンテナ
端子など

分波器
(別売)

CS･BS

アンテナ線(別売)

U･V

テレビへ
出力

アンテナから
入力

本機背面

BS同軸ケーブル
(BS･CS対応)(別売)

HDMI
映像･音声出力

75 Ω同軸
ケーブル
(付属)

HDMI ケーブル
(別売)

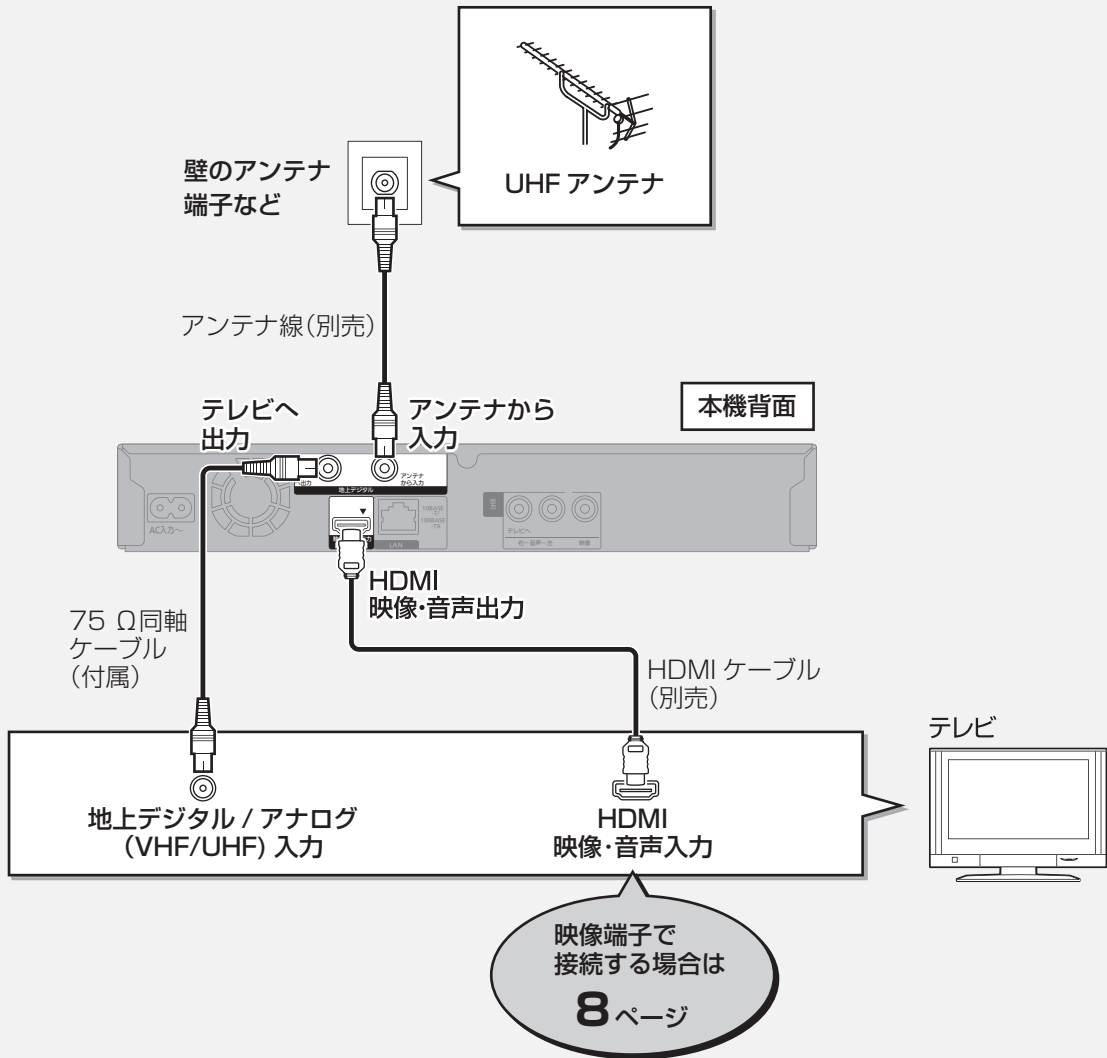
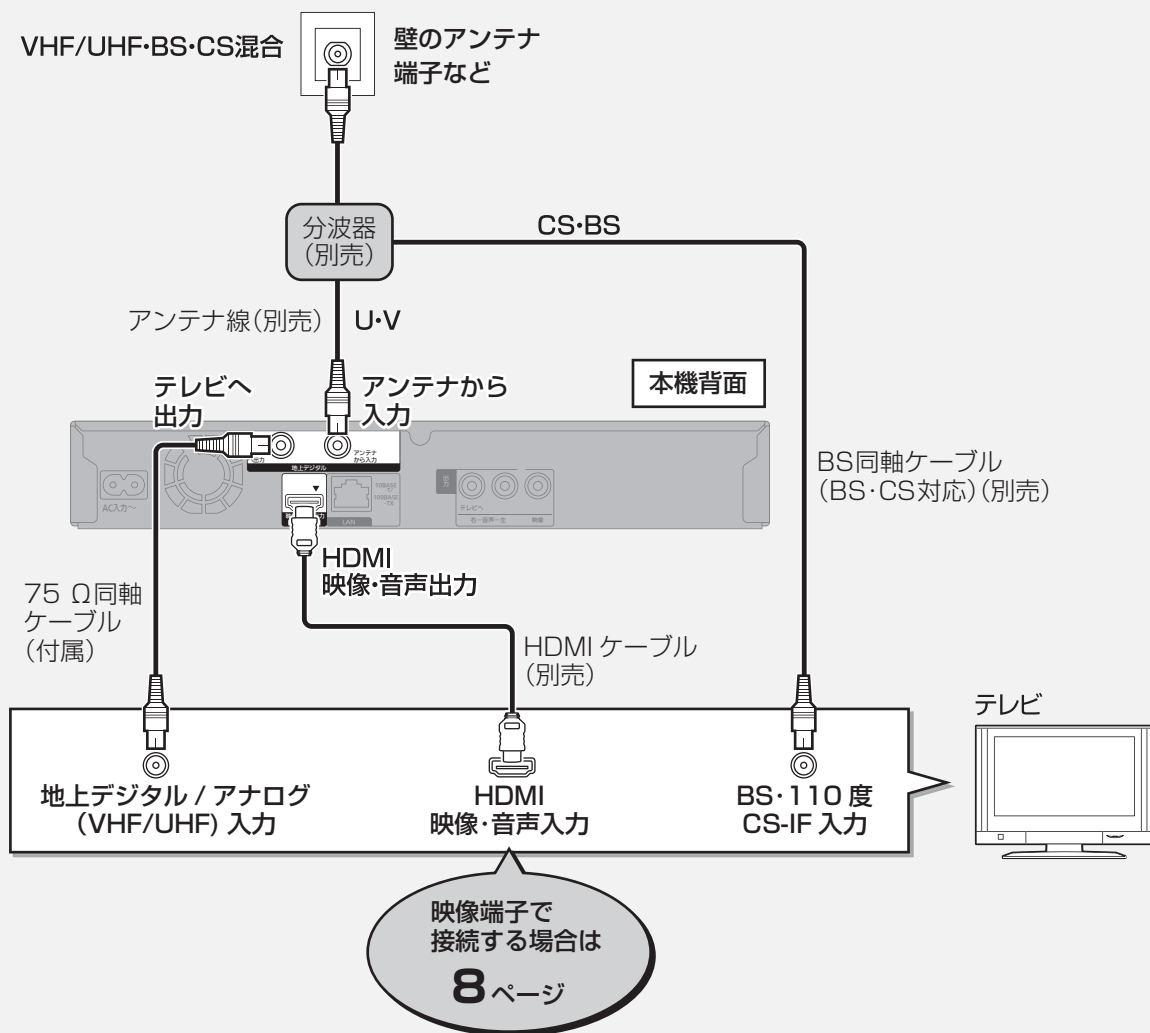
テレビ

地上デジタル / アナログ
(VHF/UHF) 入力

HDMI
映像･音声入力

BS･110 度
CS-IF 入力

映像端子で
接続する場合は

8 ページ

テレビの地上デジタルと地上アナログのアンテナ入力端子が別々の場合

VHF/UHFのアンテナ線を以下のように接続すると、テレビで地上アナログ放送を受信することができます。
地上アナログ放送を受信しない場合は、以下の接続は不要です。

VHF/UHF

分配器（別売）

アンテナ線（別売）

アンテナ線（別売）

本機背面

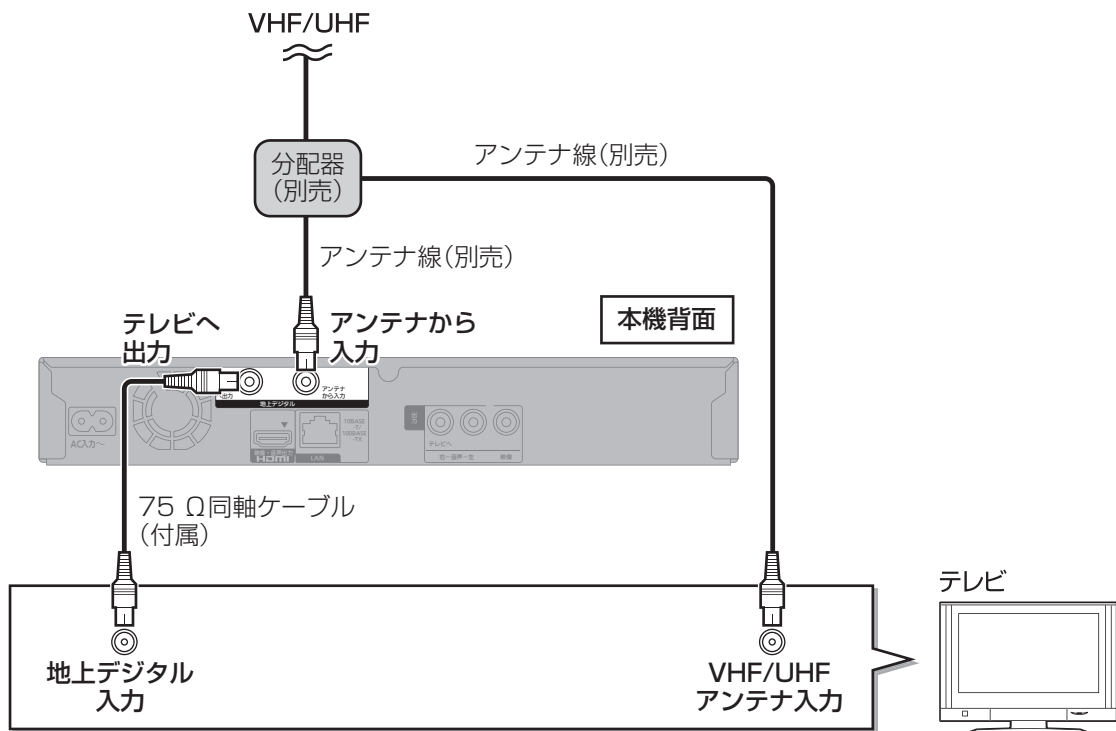
テレビへ出力

アンテナから入力

75 Ω同軸ケーブル（付属）

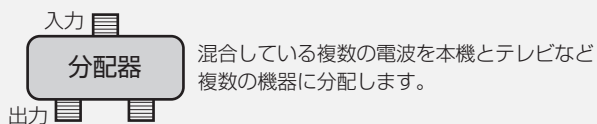
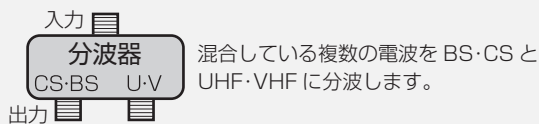
テレビ

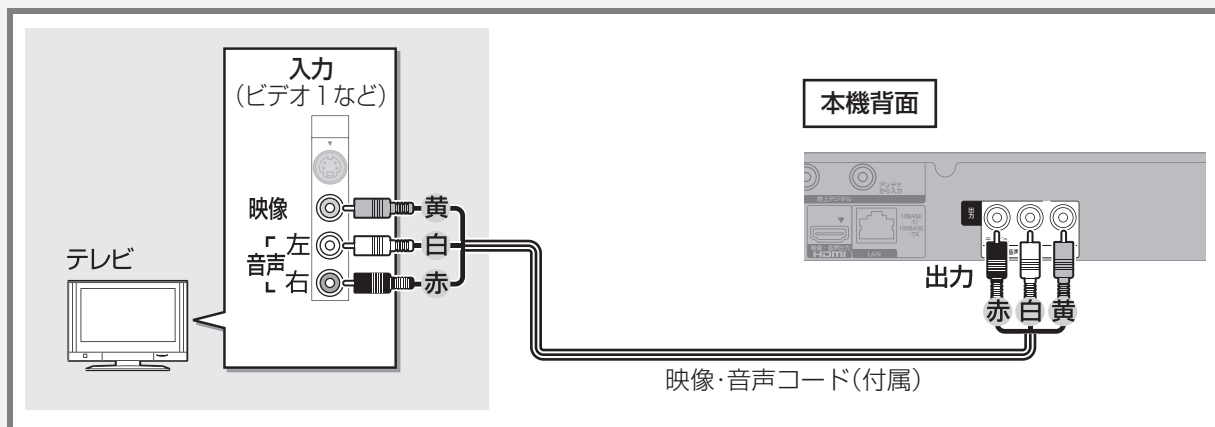
地上デジタル入力

VHF/UHF アンテナ入力

お知らせ

- 接続状態により、分波器や専用のブースターなど別売の部品や加工が必要になることがあります。
  接続のしかたがわからない、接続しても映らないなどの場合、販売店にご相談ください。

混合している複数の電波を BS·CS と UHF·VHF に分波します。

混合している複数の電波を本機とテレビなど複数の機器に分配します。

映像端子でテレビと接続する

以下の端子を持つテレビに対応しています。

お知らせ

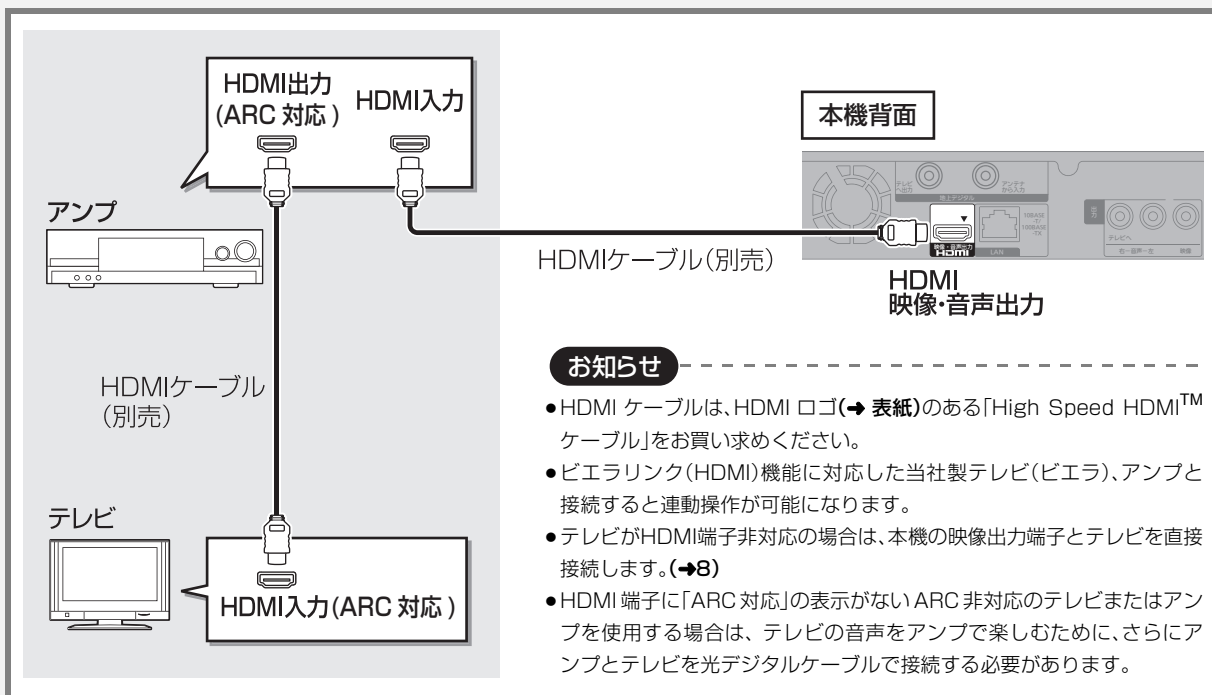
- 本機とテレビの間に、他のビデオやセレクターを経由させて接続しないでください。著作権保護の影響により、映像が乱れることがあります。

接続2 アンプと接続する

アンプと接続して、ホームシアターなどを楽しむことができます。

☞ **デジタル出力される音声と接続・設定の関係(➜ 操作編 86)**

お知らせ

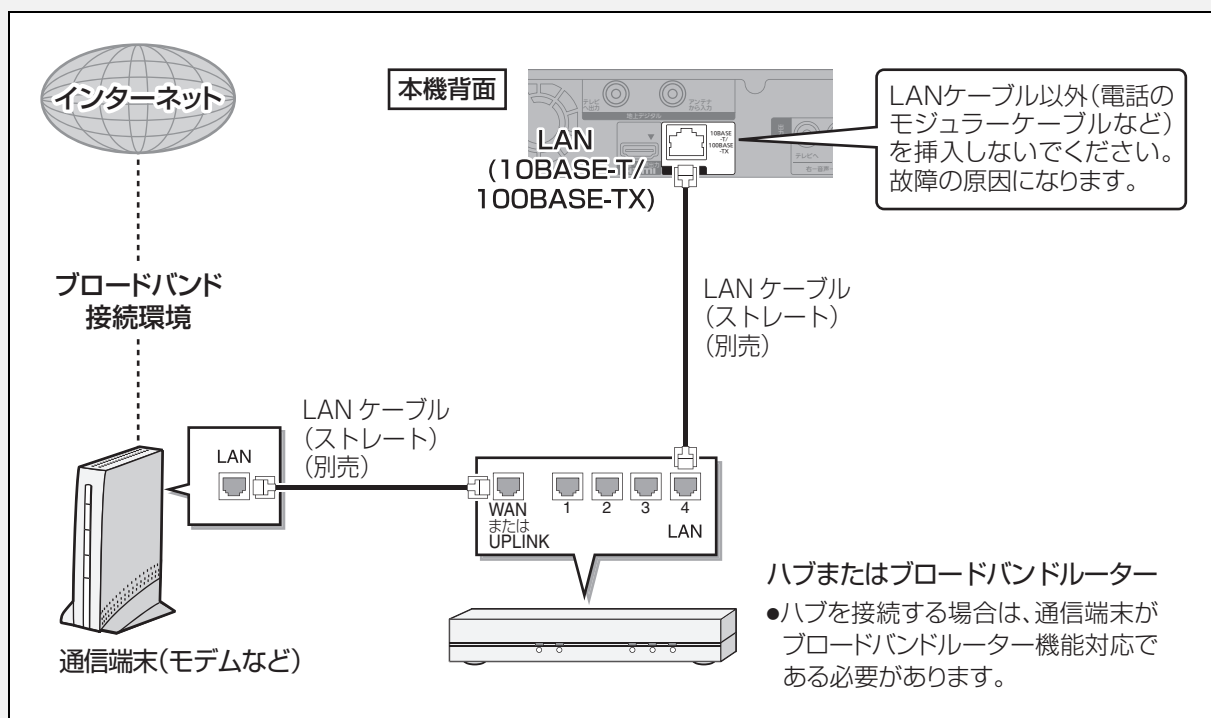
- HDMI ケーブルは、HDMI ロゴ(➜ 表紙)のある「High Speed HDMI™ ケーブル」をお買い求めください。
- ビエラリンク(HDMI)機能に対応した当社製テレビ(ビエラ)、アンプと接続すると連動操作が可能になります。
- テレビがHDMI端子非対応の場合は、本機の映像出力端子とテレビを直接接続します。(➜8)
- HDMI 端子に「ARC 対応」の表示がない ARC 非対応のテレビまたはアンプを使用する場合は、テレビの音声をアンプで楽しむために、さらにアンプとテレビを光デジタルケーブルで接続する必要があります。

接続3 ネットワーク接続をする

本機をネットワークに接続すると、以下のサービスや機能を利用することができます。
接続後は、かんたんネットワーク設定(➜16、17)を行ってください。

番組表の注目番組を受信する	注目番組を受信できるようになります。(注目番組を受信できるのは、番組情報を提供している放送局に限ります。2010 年 11 月現在、NHK のみ対応)
BD-Live 対応のディスクを楽しむ	特典映像の再生など様々な機能を楽しむことができます。(➜ 操作編 44)
デジタル放送の情報サービスの利用	デジタル放送のさまざまな情報配信サービスを利用できます。

お知らせ

- 接続後にテレビの映りが悪くなったときは、LAN ケーブルとアンテナケーブルを離してみてください。
  それでも良くならない場合は、シールドタイプの LAN ケーブルのご使用をおすすめします。
- カテゴリー5(CAT5)以上の LAN ケーブルのご使用をおすすめします。
- 接続機器は、本機と同じハブまたはブロードバンドルーター(アクセスポイント)に接続してください。

インターネットとの接続

接続する機器、環境について

回線業者やプロバイダーとの契約をご確認のうえ、指定された製品を使って、接続や設定をしてください。

- 接続する機器の説明書もご覧ください。
- 契約により、本機やパソコンなどの端末を複数台接続できない場合や、追加料金が必要な場合があります。
- 使用する機器や接続環境などによっては正常に動作しないことがあります。
- 本機は公衆無線 LAN への接続には対応しておりません。

ハブまたはブロードバンドルーター

- 100BASE-TX 対応のものをお使いください。
- ルーターのセキュリティー設定によっては、本機からインターネットに接続できない場合があります。

ネットワーク機能を快適に利用するために

不正利用を防ぐために

- 当社では、ネットワークのセキュリティーに関する技術情報についてはお答えできません。

免責事項について

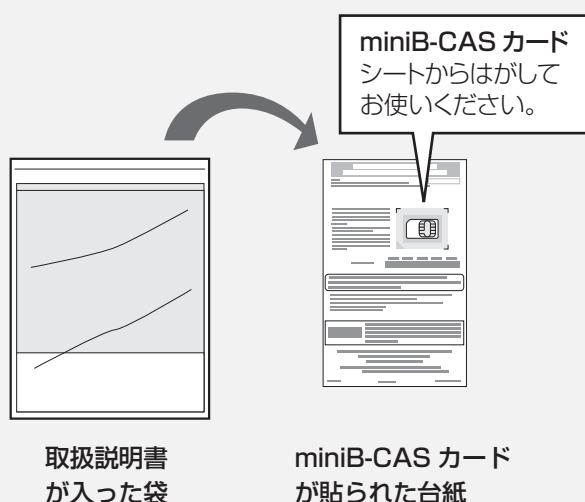
- 当社が検証していない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社では責任を負いません。
- ルーターのセキュリティー設定をする場合は、お客様ご自身の判断で行ってください。ルーターのセキュリティー設定により発生した障害に関して、当社では責任を負いません。また、ルーターの設定･使用方法などに関する問い合わせには、当社ではお答えできません。

接続4 miniB-CAS(ミニビーキャス)カードを挿入する

デジタル放送の受信には、本機へのminiB-CASカード(付属)の常時挿入が必要です。

本機に挿入されていない場合、デジタル放送の視聴・録画はできません。

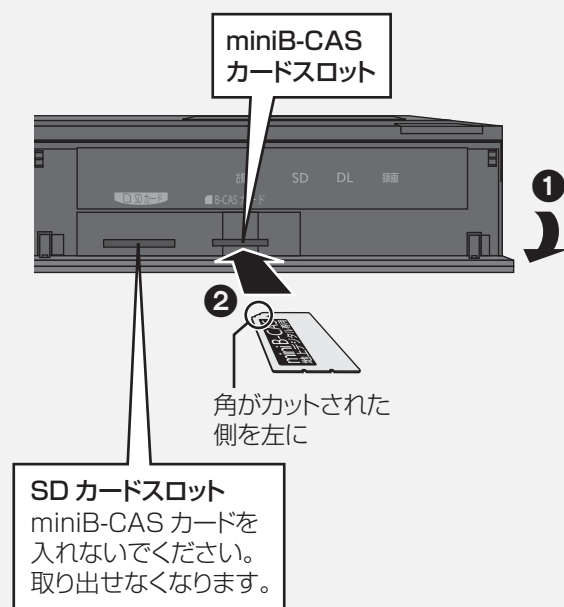
- miniB-CAS カードの取り扱いについて詳しくは、カードが貼ってあるシートの説明をご覧ください。

取扱説明書が入った袋　　miniB-CAS カードが貼られた台紙

- miniB-CASカードに記載されている番号は、契約内容の管理や問い合わせに必要です。メモ(➜ 操作編 110)などに控えておいてください。
- 本機でも番号を確認できます。(➜ 操作編 77)

お問い合わせは(紛失時など)

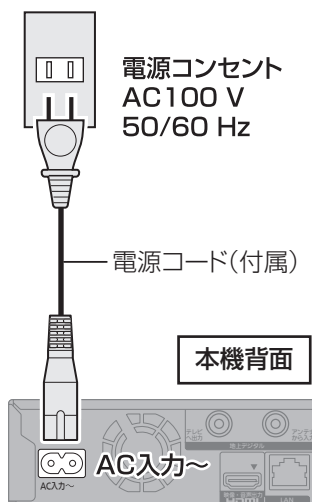
(株)ビーエス・コンディショナル
アクセスシステムズ・カスタマーセンター
TEL:0570-000-250

挿入/取り出しをするときは、電源コードが差し込まれていないことを確認してください。

とびらを開け、miniB-CAS カードスロットに、「カチッ」と音がするまで、奥までまっすぐ押し込む

お知らせ

- カードを取り出すときは、電源コードを抜いた状態で、カードの中央部を「カチッ」と音がするまで押し、まっすぐ引き出してください。
- miniB-CAS カード以外は絶対に挿入しないでください。
- miniB-CASカードは小さいものです。紛失しないようにお気をつけください。
- カード挿入後は、とびらを閉めてください。

接続5 電源コードを接続する

すべての接続が終わったあと、接続してください。

☞ **長期間使用しないとき**

節電のため、電源コードを電源コンセントから抜いておくことをおすすめします。電源を切った状態でも、電力を消費しています。**(電源「切」時の消費電力 ➜ 操作編 99)**

●電源コードを抜いている場合:
- 自動的に行われる番組表などの情報受信や時刻情報の取得(➜**25**)はできません。
- テレビで放送の受信ができない、または映りが悪くなる場合があります。

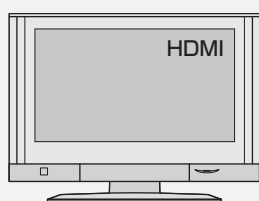
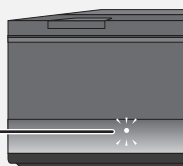
基本の操作

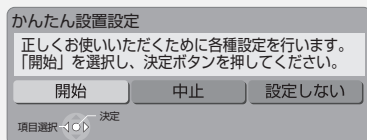
本書の設定はシンプルリモコンではできません。

本機の映像をテレビに映す

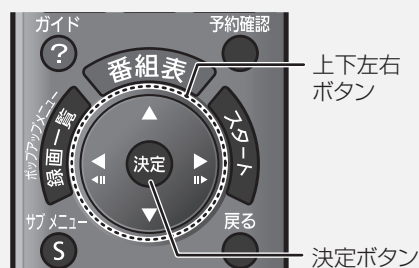
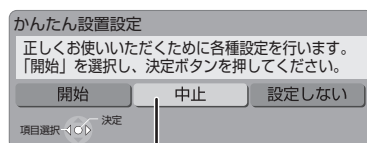
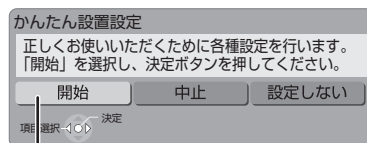
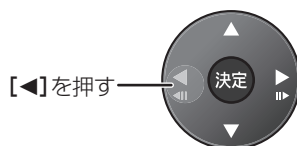
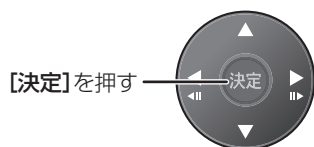
1 テレビの電源を入れる

2 テレビのリモコンで、入力切換の操作をする

●本機を接続した入力に切り換えてください。（HDMI、ビデオ 1 など）

3 本機のリモコンの 電源 を押す

●テレビに映像が映っているか確認してください。

●お買い上げ時には、下記の画面が表示されます。（➜15 手順 2 へ）

かんたん設置設定画面が表示されない場合は本機の電源を一度、切 / 入してください。

画面上の基本操作について

本機は画面に表示されている項目をリモコンの上下左右ボタンで選び、決定ボタンを押すことで操作を行います。

例えば、かんたん設置設定を開始する場合

「開始」の操作が実行されます。

本書では、上記のような操作をする場合、

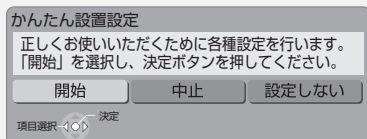
「開始」を選び、決定を押す

と記載しています。

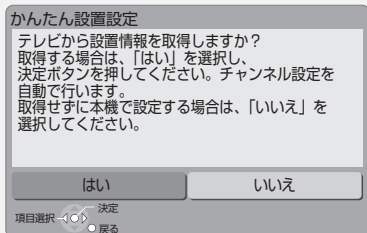
設定1 かんたん設置設定をする

はじめて電源を入れたときに自動的に「かんたん設置設定」の画面が表示されます。
設定中は電源コードを抜いたり、電源を切らないでください。

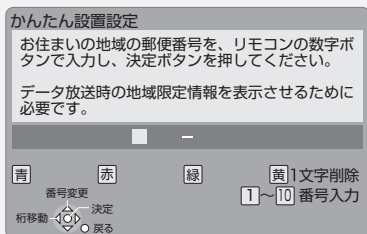
1 リモコンの 電源 を押して、電源を入れる

2 「開始」を選び、決定 を押す

上記画面が表示されない場合は、お知らせ(➜ 右記)をご覧ください。

画面の指示に従って設定を行ってください。

- ビエラリンク(HDMI)Ver.2以降に対応した当社製テレビとHDMIケーブルで接続している場合、テレビから設置情報を取得することができます。

設置情報の取得に失敗する場合、「いいえ」を選んで「地域設定」から設定を進めてください。

地域設定

お住まいの地域の郵便番号、都道府県、市外局番を設定します。

地上デジタル放送チャンネルの設定

ふだん見ている放送局が表示されていない場合やチャンネルの割り当てが違うときなどは、「修正する／確認する」を選んでください。(➜19「マニュアル」)

かんたん設置設定終了後、引き続き「かんたんネットワーク設定」(➜16)を行うことができます。

かんたん設置設定をやり直す

引っ越しをした場合や、設置後テレビ受信ができない場合など、以下の手順でかんたん設置設定をやり直すことができます。

❶ **スタート を押す**
❷ **「その他の機能へ」を選び、決定 を押す**
❸ **「放送設定」を選び、決定 を押す**
❹ **「かんたん設置設定」を選び、決定 を押す**

お知らせ

- デジタル放送を受信できない場合、「かんたん設置設定」終了後、時刻合わせを行ってください。(➜25)
- テレビに映像が映らない場合は
  - ・テレビの入力を確認してください。(➜14「本機の映像をテレビに映す」)
  - ・接続を確認してください。(➜4 ～ 13)
  - ・テレビの HDMI 端子に接続している場合は、以下の操作を行うと映像が映ります。
    ① **[決定]**と**[青]**と**[黄]**を同時に5秒以上押す
    ・本体の“お知らせ”ランプが点滅します。
    ② **[▶]**を数回押して、本体の“SD”ランプを点滅させる
    ③ **[決定]**を 3 秒以上押す
    ・本体の“DL”ランプが点滅したあと、ランプは消灯します。

☞ 設定を中止するには
[戻る]を押す

設定2 かんたんネットワーク設定をする

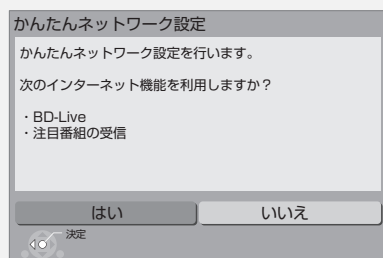
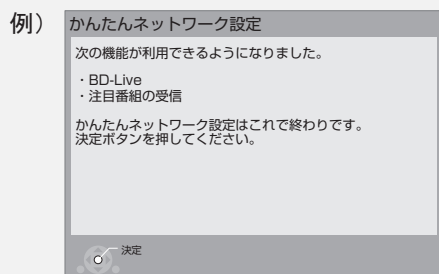
「かんたん設置設定」(➜15)のあと

「はい」または「いいえ」を選び、を押す

画面の指示に従って設定を行ってください。

接続確認

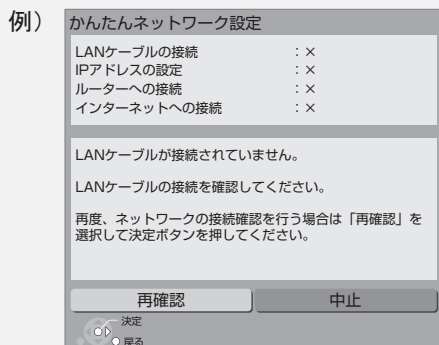
例）

かんたんネットワーク設定
次の機能が利用できるようになりました。
・BD-Live
・注目番組の受信
かんたんネットワーク設定はこれで終わりです。
決定ボタンを押してください。
決定

接続確認が正常な場合、かんたんネットワーク設定は終了です。

ネットワークに問題があるとき

以下のような画面が表示されます。画面の指示に従ってください。

例）

かんたんネットワーク設定
LANケーブルの接続　：×
IPアドレスの設定　：×
ルーターへの接続　：×
インターネットへの接続　：×
LANケーブルが接続されていません。
LANケーブルの接続を確認してください。
再度、ネットワークの接続確認を行う場合は「再確認」を選択して決定ボタンを押してください。
再確認　中止
決定
戻る

「×」の表示が出た場合

表示	ここを確認してください
LAN ケーブルの接続：× IP アドレスの設定：× ルーターへの接続：× インターネットへの接続：×	LAN ケーブルの接続 **(➜10)**
LAN ケーブルの接続：○ IP アドレスの設定：× ルーターへの接続：× インターネットへの接続：×	●ハブやルーターの接続と設定 ●「IP アドレス」の確認 **(➜ 操作編 84)**
LAN ケーブルの接続：○ IP アドレスの設定：○ ルーターへの接続：× インターネットへの接続：×	●ハブやルーターの接続と設定
LAN ケーブルの接続：○ IP アドレスの設定：○ ルーターへの接続：○ インターネットへの接続：×	「サーバーへの接続に失敗しました(B020)」表示時 ●サーバーの混雑やサービスの停止の可能性があります。しばらく待ってから、再度実行してください。 ●「プロキシサーバー設定」**(➜ 操作編 85)**やルーターなどの設定
	「サーバーが見つかりません(B019)」表示時 ●「プライマリDNS」、「セカンダリ DNS」の設定**(➜ 操作編 84)** ●ルーターなどの設定

かんたんネットワーク設定をやり直す

以下の手順でかんたんネットワーク設定をやり直すことができます。

❶ スタート を押す

❷「その他の機能へ」を選び、決定を押す

❸「初期設定」を選び、決定を押す

❹「かんたんネットワーク設定」を選び、決定を押す

かんたん設定終了後に

「かんたん設置設定」「かんたんネットワーク設定」を行ったあと、以下の場合は、指定の設定を行ってください。

症状	場合	設定
テレビ画面の左右に黒帯が表示される	接続しているテレビが4:3標準テレビの場合や、左右の黒帯をなくして表示したい場合	「TVアスペクト」を設定（➜20）
放送が受信できない	ふだん見ている番組が見られない場合	「チャンネル設定」を修正（➜19）
放送の映りが悪い	アンテナの入力レベルが正常か確認する場合	「受信設定」を確認（➜21）
	電波が強すぎて映像が不安定になる場合	「アッテネーター」を切り換える（➜21）
リモコンを使うと他機器が同時に動作する	複数の当社製機器を使う場合	「リモコンモード」を設定（➜22）

受信チャンネルを修正する

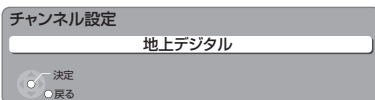
1 スタート **を押す**

2 「その他の機能へ」を選び、決定 を押す

3 「放送設定」を選び、決定 を押す

4 「放送設置」を選び、決定 を押す

5 「チャンネル設定」を選び、決定 を押す

6 決定 を押す

7 修正する方法を選び、決定 を押す
(➜ 下記または右記へ)

地上デジタル 初期スキャン

引っ越しなどで受信地域が変わったときに受信できる局を自動で探します。

上記手順 1 ～ 7 のあと

8 お住まいの地域を選び、決定 を押す

9 正しく設定されていることを確認したあと、戻る を押す

地上デジタル 再スキャン

受信状況が変わったときに受信できる局を追加します。

上記手順 1 ～ 7 のあと

8 正しく設定されていることを確認したあと、戻る を押す

地上デジタル マニュアル

チャンネル割り当てを修正したいときなどに行います。

地上デジタルチャンネル設定

Po	CH	チャンネル名	種類
1	011	NHK総合・東京	テレビ
2	021	NHK教育・東京	テレビ
3	----	----	
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ

Po :「1」～「12」はリモコンの数字ボタンの番号です。(変更できません)
- 「13」以降を表示するには、「13」が表示されるまで、[▼] を押してください。

CH :テレビの画面に表示される番号です。
「ーーーー」の場合、チャンネル設定されていません。

左記手順 1 ～ 7 のあと

8 修正したい行(Po)を選び、決定 を押す

9 表示チャンネル(CH)を修正し、戻る を押す

10 修正が終わったら、戻る を押す

☞ **チャンネルの順番を入れ換えるには**
① [**緑**] を押す
② 入れ換えをしたい行(Po)を選び、[**決定**] を押す
③ 入れ換え先の行(Po)を選び、[**決定**] を押す
④ 入れ換えが終わったら [**戻る**] を押す

その他の設定

お知らせ

- 地上デジタル放送のチャンネル一覧表は、お手持ちのパソコンから以下のホームページでご覧いただけます。
  ① http://panasonic.jp/support/bd/manual/ を開く
  ② 「同意する」→「DMR-BR30」→「DMR-BR30(放送チャンネルの一覧表)」を選ぶ

接続した端子に合わせて設定する

HDMI 音声出力

通常は設定する必要はありません。

1 スタート を押す

2 「その他の機能へ」を選び、決定 を押す

3 「初期設定」を選び、決定 を押す

4 「テレビ / 機器 / ビエラリンクの接続」を選び、決定 を押す

5 「HDMI 接続」を選び、決定 を押す

6 「HDMI 音声出力」を選び、決定 を押す

7 「入」または「切」を選び、決定 を押す

テレビ画面の横縦比を変更する

1 スタート を押す

2 「その他の機能へ」を選び、決定 を押す

3 「初期設定」を選び、決定 を押す

4 「テレビ / 機器 / ビエラリンクの接続」を選び、決定 を押す

5 「TV アスペクト」を選び、決定 を押す

6 テレビタイプに合わせて項目を選び、決定 を押す

4:3　　　:4:3 標準テレビに接続しているとき

4:3 の映像は、そのまま表示

16:9　　:ワイドテレビに接続しているとき

4:3 の映像は、左右に黒帯を付加して表示

16:9 フル:ワイドテレビに接続していて、左右の黒帯をなくして表示したいとき

4:3 の映像は、画面いっぱいに拡大して表示

アンテナレベルを確認する

マンションなどの共同アンテナをご利用の場合は、設定不要です。

映りが悪いときは、入力レベルが最大になるよう、アンテナの向きを調整してください。

- 受信中のアンテナレベルは、**[サブ メニュー]** を押して、「デジタル放送メニュー」の「アンテナレベル」を選んでも確認できます。表示されない場合は、もう一度 **[サブ メニュー]** を押してください。
- アンテナの説明書もご覧ください。

アンテナレベルについて

アンテナレベルは、アンテナの設置方向の最適値を確認するための目安であり、チャンネルによって異なります。表示されている数値は、受信している電波の強さではなく質(信号と雑音の比率)を表します。天候、季節、地域やアンテナシステムの条件などにより変動する場合がありますので、十分な余裕をとることをおすすめします。

1 スタート **を押す**

2 「その他の機能へ」を選び、決定 を押す

3 「放送設定」を選び、決定 を押す

4 「放送設置」を選び、決定 を押す

5 「受信設定」を選び、決定 を押す

6 決定 を押す

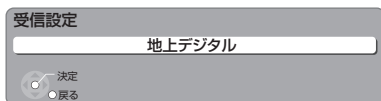
7 入力レベルが最大になるように、アンテナの向きを調整する

アッテネーター
- アンテナレベルが大きくなる方を選択してください。

物理チャンネル選択
(➜下記)

アンテナレベル
(44以上が目安です)

最大感知レベル

現在の入力レベル

物理チャンネルについて

地上デジタル放送は、UHF の電波を使って行われています。この電波は、放送局ごとに割り当てられており(13 CH ～ 62 CH)、このチャンネルを物理チャンネルと呼んでいます。

- 上記画面で「物理チャンネル選択」を選び、**[決定]** を押し、**[1]**～**[10]** で物理チャンネルを入力し、**[決定]** を押すと、そのチャンネルのアンテナレベルを確認することができます。

お知らせ

- 映像が不安定になったり、「アンテナレベルが不足しています。アンテナ環境を確認してください。」の表示が出る場合は、以下をお試しいただいたあと、再度「かんたん設置設定」(➜**15**)をやり直してください。
  - ・アッテネーターを切り換える
  - ・ブースターをお使いの場合は、ブースターを外す

  状態が改善されないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

リモコン設定をする

リモコンを使うと他機器が同時に動作するのを防ぐ

リモコンモード

本機の近くに当社製ブルーレイディスクレコーダーなどがあるとき、リモコンで再生などの操作をすると、本機以外の機器にも影響してしまうことがあります。このときは、リモコンモードを変えてください。

1 スタート **を押す**

2 「その他の機能へ」を選び、決定 を押す

3 「初期設定」を選び、決定 を押す

4 「設置」を選び、決定 を押す

本機側のモードを設定する

5 「リモコンモード」を選び、決定 を押す

6 「リモコン 1」～「リモコン 6」のいずれかを選び、決定 を押す

リモコン側のモードを設定する

リモコンのモードの設定をします。

7 1 ～ 6 のいずれかを押しながら、決定 を 3 秒以上押したままにする

リモコンモードの設定
本体側のリモコンモード：リモコン○
次に、リモコン側の設定を行います。
1. リモコンの数字ボタン ○ と
決定ボタンを同時に3秒間
押し続けてください。
リモコン側の設定が完了します。
2. 続いて、リモコンを本体に向け、
画面表示が切り換わるまで
決定ボタンを押し続けてください。
（約3秒）

ここに表示されている数字のボタンを押してください。

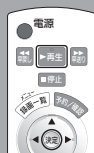
8 リモコンを本体に向けて、決定 を 3 秒以上押す

9 決定 を押す

シンプルリモコンのモードの設定をします。シンプルリモコンに持ち替えて設定してください。

10 画面に表示されているシンプルリモコンのボタンを押しながら、決定 を 3 秒以上押したままにする

例）

シンプルリモコンのリモコンモード変更
本体側のリモコンモード：リモコン 2
1．シンプルリモコンの再生ボタン
決定ボタンを同時に 3 秒以上
押してください。
2．シンプルリモコンを本体に向けて
決定ボタンを押してください。
リモコンモードが正しく設定
されていれば完了画面が
表示されます。

ここに表示されているボタンを押してください。

11 シンプルリモコンを本体に向けて、[決定]を押す

12 [決定]を押す

●リモコンモードの設定を終了します。

本機のリモコンでテレビを操作する

設定すると、リモコンのテレビ操作部でテレビの操作ができます。

[戻る]を押しながら、[1]～[10]を使って、2 けたのメーカー番号(➜ 下記)を入力する

例)01 の場合…[10] → [1] 10 の場合…[1] → [10]
11 の場合…[1] → [1] 12 の場合…[1] → [2]

●リモコンのテレビ操作部のボタンを使って、テレビ操作ができるか確認してください。
●番号を複数持つメーカーの場合は、番号を順に入力して、テレビ操作できる番号に合わせてください。

メーカー名	メーカー番号
パナソニック	01, 10, 22, 23, 24
アイワ	18
NEC	06, 15
三洋	07, 16
シャープ	02, 11, 21
ソニー	03, 17
東芝	04
パイオニア	13
ビクター	14
日立	05, 20
富士通ゼネラル	09
フナイ	19
三菱	08, 12

お知らせ

●リモコン下部にある"IR6"の表示は、リモコンモード 1 ～ 6 に対応していることを表しています。

お知らせ

●当社製テレビの場合、「24」に設定すると、テレビ操作部の **[入力切換]** で、入力に加え、テレビの放送も切り換えることができる場合があります。切り換えることができないときは「24」以外に設定してください。
●正しく操作できないときは、テレビに付属のリモコンで操作してください。
●[1]～[12] を使ってテレビのチャンネル変更はできません。テレビ操作部の **[チャンネル ∧,∨]** をお使いください。

地域設定を修正する

データ放送が正しく受信できていない場合に地域の修正を行います。

1 スタート を押す

2 「その他の機能へ」を選び、決定 を押す

3 「放送設定」を選び、決定 を押す

4 「放送設置」を選び、決定 を押す

5 「地域設定」を選び、決定 を押す

6 「県域設定」を選び、お住まいの都道府県を選ぶ

- 「地域設定削除」を選ぶと、お買い上げ時の状態に戻ります。

7 「郵便番号」を選び、決定 を押す

8 1 〜 10 でお住まいの地域の郵便番号を入力し、決定 を押す

9 「はい」を選び、決定 を押す

miniB-CAS カードのテストをする

1 スタート を押す

2 「その他の機能へ」を選び、決定 を押す

3 「放送設定」を選び、決定 を押す

4 「放送設置」を選び、決定 を押す

5 「B-CAS カードテスト」を選び、決定 を押す

- NG の場合、電源を切り、電源コードを抜いたあと、miniB-CASカードを抜き差しして、電源を入れ直して、もう一度手順 1 から行ってください。

時刻を合わせる

基本操作 選び 決定する

本機はデジタル放送から送られてくる情報を取得し、自動的に時刻を修正しますので、通常は時計合わせの必要はありません。

1 **を押す**

2 「その他の機能へ」を選び、決定を押す

3 「初期設定」を選び、決定を押す

4 「設置」を選び、決定を押す

5 「時刻合わせ」を選び、決定を押す

6 各項目を選び、設定する

7 決定を押す

●時計が動き始めます。

その他の設定

- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- 米国特許番号：5,451,942; 5,956,674; 5,974,380; 5,978,762; 6,487,535及び、その他米国や世界各国に出願し権利を保有する特許に基づき製造されています。
  DTS とそのシンボルマークは、DTS, Inc. の登録商標です。
  DTS 2.0 + Digital Out 及び DTS のロゴは、DTS, Inc. の商標です。「製品」にはソフトウェアも含みます。© DTS, Inc. 不許複製。
- HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、米国およびその他の国における HDMI Licensing LLC の商標または、登録商標です。
- HDAVI Control™ は商標です。
- 本機がテレビ画面に表示する平成丸ゴシック体は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。許可なく複製することはできません。
- この取扱説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の登録商標または商標です。

別売の HDD(ハードディスク)を接続する

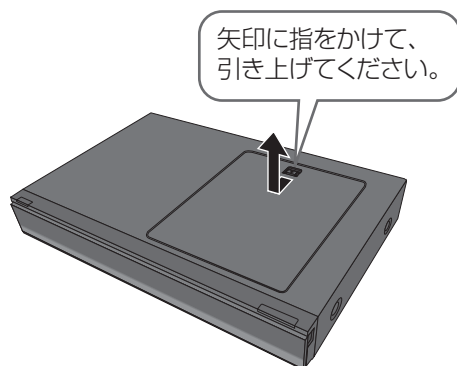
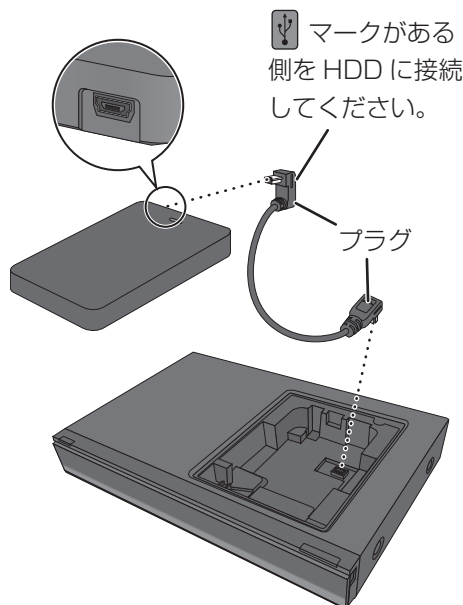
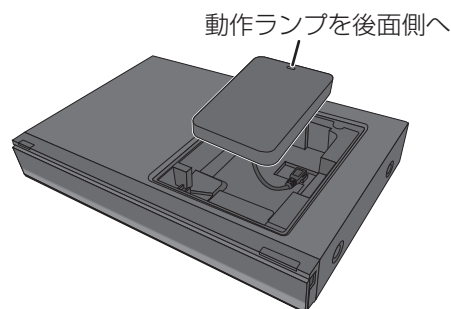
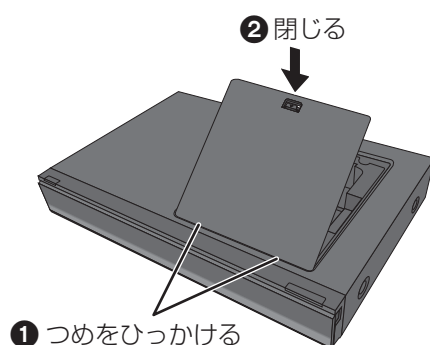
本機は、別売の HDD(DY-HD500)を接続し、番組をHDD に録画することができます。

●DY-HD500(別売)以外は使用できません。(2010 年 11 月現在)

●DY-HD500(別売)の取扱説明書もよくお読みください。

接続する

HDD の接続は、本体の電源「切」時に行ってください。

1 本体の上のふたを外す

2 本体と HDD を HDD に付属の専用 USB 接続ケーブルで接続する

3 HDD を本体の設置スペースに置く

4 ふたを閉じる

お知らせ

● HDD 設置スペースには、指定の HDD 以外のものを入れないでください。

HDD を取り外す場合

以下の手順を行ってから取り外してください。この操作を行わずに取り外した場合、記録内容を損失する恐れがあります。

❶ を押す

❷「その他の機能へ」を選び、決定を押す

❸「初期設定」を選び、決定を押す

❹「HDD/ ディスク」を選び、決定を押す

❺「HDD 設定」を選び、決定を押す

❻「HDD の取り外し」を選び、決定を押す

❼「実行」を選び、決定を押す

❽ 本体の上のふたを外し、HDD を取り外す

●HDD の動作ランプが消えていることを確認してから取り外してください。

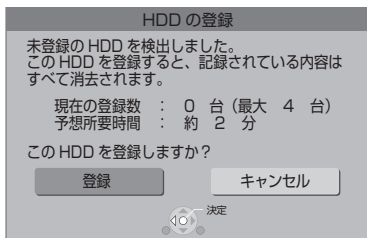
●ケーブルは、必ずプラグを持ち、取り外してください。コードを直接引っ張ると、故障の原因になります。

登録する

別売のHDD(DY-HD500)を接続している場合、本機でHDDの登録をする必要があります。
登録できるのは4台ですが、接続して使用できるのは1台のみです。

- 接続時にHDDの登録画面が表示された場合は、手順7に進んでください。

例)

1 **を押す**

2 「その他の機能へ」を選び、決定を押す

3 「初期設定」を選び、決定を押す

4 「HDD/ディスク」を選び、決定を押す

5 「HDD設定」を選び、決定を押す

6 「HDDの登録」を選び、決定を押す

7 「登録」を選び、決定を押す

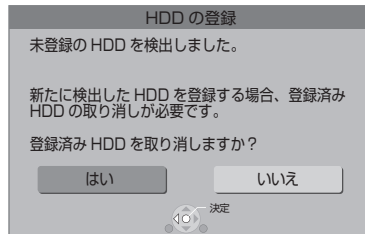
8 決定を押す

お知らせ

- 他機器で使用したHDDを本機に登録する場合、HDDに記録されている内容はすべて消去されます。消去された内容は、元に戻せません。
- 登録番号は録画一覧で確認することができます。

5台目のHDDを接続したとき

5台目の HDD を登録するには、すでに登録済みのHDDを取り消す必要があります。
5台目のHDDを接続し、本機の電源を入れると、HDDの登録画面が表示されます。

例)

❶ **「はい」を選び、決定を押す**
❷ **取り消しを行うHDDの登録番号を選び、決定を押す**
❸ **「実行」を選び、決定を押す**
❹ **「登録」を選び、決定を押す**
❺ **決定を押す**

すべてのHDD登録を取り消す

本機に登録されているすべてのHDDの登録を取り消します。
HDDや本体を廃棄や譲渡する場合などに行ってください。
「HDDの取り外し」(➜26)を行ったあと、実行してください。

左記手順1～5のあと

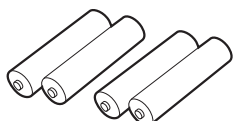
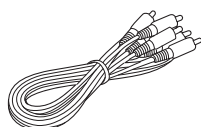
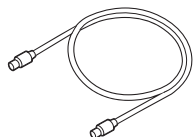
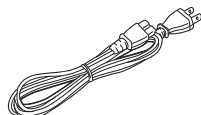
❻ **「すべてのHDD登録の取り消し」を選び、決定を3秒以上押す**
❼ **「はい」を選び、決定を押す**
❽ **「実行」を選び、決定を押す**
❾ **決定を押す**

お知らせ

- 登録を取り消したHDDの内容は、再生できなくなります。

付属品を確認する

リモコン(1 個)
N2QAYB000607

シンプルリモコン(1 個)
N2QAYB000552

リモコン用乾電池(4 本)
単 3 形乾電池

映像・音声コード(1 本)
K2KYYYY00048

75Ω 同軸ケーブル(1 本)
K2KYYYY00040

電源コード(1 本)
K2CA2CA00024

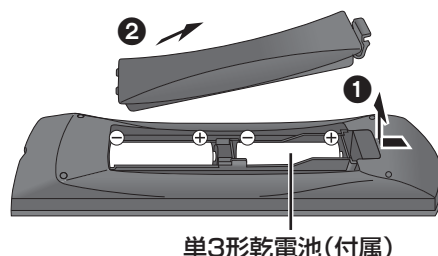
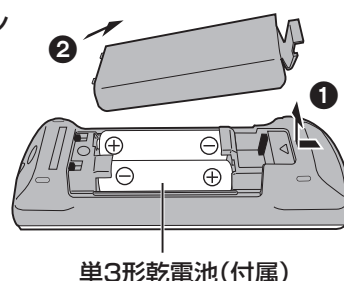
miniB-CAS カード(1 枚)
●本カードの紛失時は(➜12)

お知らせ

●包装材料は商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
●小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。
●イラストと実物の形状は異なっている場合があります。
●付属品の品番は、2010 年 11 月現在のものです。
変更されることがあります。

リモコンの準備

電池を入れてください。

リモコン

シンプルリモコン

●⊕⊖ を確認してください。
●電池はマンガン乾電池、またはアルカリ乾電池をお使いください。
●本機のリモコン受信部(➜ **操作編 10**)に向けて、まっすぐ操作してください。

付属品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でお買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。
http://club.panasonic.jp/mall/sense/

CLUB Panasonic

携帯電話からもお買い求めいただけます。

http://p-mp.jp/cpm

パナソニック株式会社
AVC ネットワークス社　ネットワーク事業グループ
〒 571－8504　大阪府門真市松生町 1 番 15 号

VQT3C10
F1110SR0